

2023年度 大阪公立大学大学院・大阪府立大学大学院 看護学研究科
博士論文・修士論文・課題研究発表会プログラム

2024年3月7日（木） 第1日目

8：45 ～ 受付開始 羽曳野キャンパス

9：00 ～ 羽曳野キャンパス 開会の辞 田中 京子 看護学研究科長

※ 修士・・・発表10分・質疑応答 5分（1人15分）

博士・・・発表20分・質疑応答10分（1人30分）

第1群 療養支援看護学領域、実践看護科学領域（療養支援看護科学分野） **9:15～10:00**

座長： 上田 節子 / 宮武 里世菜

M-1	認知機能低下のある高齢がん患者に対する訪問看護師の疼痛アセスメント	がん看護学分野	岡根 絵美里
M-2	がん薬物療法を継続している再発がん患者がその人らしく生きることを支える スペシャリストナースの実践	がん看護学	常名 絵里菜
M-3	思春期がん患者が妊孕性温存について自律的に選択することを支える看護援助	がん看護学	弥永 果歩
	休憩		10:00～10:10

第2群 実践看護科学領域（療養支援看護科学分野）、療養支援看護学領域、家族支援看護学領域 **10:10～10:55**

座長： 岡野 仁美 / 片岡 友子

M-4	心臓リハビリテーション維持期における経皮的冠動脈形成術後患者へのICTを 活用したセルフケア支援 -事例に基づく評価-	慢性看護学	福間 綾
M-5	熟練看護師による虚血性心疾患と糖尿病を併せ持つ患者の自己管理に関する移行支援	慢性看護学分野	小西 利佳
M-6	外国人妊婦の妊娠後期におけるストレスとその関連要因の検討 -日本人妊婦と比較して-	母性看護学分野	谷口 朱子
	第1群、第2群 休憩・追加の質疑応答（交見室）		10:55～11:10

第3群 実践看護科学領域（生活支援看護学分野）、生活支援看護学領域 **11:10～12:10**

座長： 木野本 麻衣子 / 寺澤 誠人

M-7	日本における中国人訪問看護師が考える日本人利用者とのコミュニケーションにおける 困難と対処方法	精神看護学	劉 建華
M-8	悪い知らせを受けたがん患者が怒りを表出する場面における看護師の対応と看護ケア -腫瘍内科および血液内科病棟に勤務する中堅看護師に焦点を当てた質的研究-	精神看護学分野	樋口 頼良
M-9	一般病床入院中に自殺念慮を訴える患者への自殺予防のための看護実践 -中堅看護師に焦点を当てた質的研究-	精神看護学分野	頼友 和平
M-10	医療観察法病棟で実施される社会復帰を促進する看護	精神看護学分野	塚部 千佳子
	第3群 追加の質疑応答（交見室）		12:10～12:25
	休憩		12:10～13:10

第4群	実践看護科学領域（生活支援看護科学分野、家族支援看護科学分野）	13:10～13:55
		座長： 高橋 直美 / 水野 沙有梨
M-11	急性期病院に入院する高齢者の身体拘束解除に向けた看護師の行動	老年看護学 清本 亜子
M-12	大腿骨近位部骨折をおこし手術を受ける認知症高齢者のADL低下を防ぐための病棟看護師による看護実践	老年看護学 吉本 佳世
M-13	高齢心不全患者とともに過ごす家族の心不全診断後の移行期における生活の変化への対処	家族看護学 藪内 亜希
休憩		13:55～14:05
第5群	実践看護科学領域（家族支援看護科学分野、生活支援看護科学分野）	14:05～14:50
		座長： 水野 沙有梨 / 高橋 直美
M-14	NICU/GCUにおける保育士の活動に関する保育士と看護師の認識	小児看護学 平山 柚香
M-15	幼児期の医療的ケア児に対する訪問看護師による発達支援	在宅看護学 中川 智恵
M-16	訪問看護師による高齢者の快便に向けた多職種連携の実践	在宅看護学 山本 初美
第4群、第5群 休憩・追加の質疑応答（交見室）		14:50～15:05
第6群	実践看護科学領域（療養支援看護科学分野）	15:05～16:05
		座長： 寺澤 誠人 / 木野本 麻衣子
M-17	外国出生の結核患者の治療継続に向けた外来看護師の看護実践	感染看護学 宮下 美香
M-18	集中治療室で人工呼吸器離脱困難を呈する患者のスピリチュアルペインに対する看護実践	急性看護学 堀池 美希
M-19	集中治療室で意識障害が遷延する心停止蘇生後患者のその人らしさを支える看護実践	急性看護学 藤井 文香
M-20	長期集中治療を受け無力感を呈する患者への看護実践	急性看護学 芝田 美佳
休憩		16:05～16:15
第7群	実践看護科学領域（生活支援看護科学分野）、生活支援看護学領域	16:15～17:15
		座長： 片岡 友子 / 岡野 仁美
M-21	離島在住高齢者の社会生活の実態と精神的健康との関連	地域看護学 曾我部 理々子
M-22	結核患者への積極的疫学調査から接触者健診の対象候補者選定プロセスにおける熟練保健師の支援技術	地域看護学 野田 瑞穂
D-1	乳幼児の安全のための保護者の事故予防実践と関連要因	地域・精神看護学分野 眞壁 美香
第6群、第7群 休憩・追加の質疑応答（交見室）		17:15～17:30

1日目終了予定

2024年3月8日（金） 第2日目

9：30～ 受付開始 阿倍野キャンパス

9：45～ 阿倍野キャンパス 開会の辞 田中 京子 看護学研究科長

※ 修士・・・発表10分・質疑応答 5分（1人15分）

博士・・・発表20分・質疑応答10分（1人30分）

第8群 先進ケア科学領域（ケアシステム科学分野）

10:00～10:30

座長： 木下 茜

M-23 小児臨床看護における看護師の倫理的問題に対する認識

子ども・
家族ケア科学 永瀬 亜紀

M-24 インドネシアのpuskesmasにおける2型糖尿病教育の現状と看護師の意識

療養ケア科学 **NURFANDI**

10:30～ 阿倍野キャンパス 閉会の辞 松田 光信 看護学副研究科長

第8群 追加の質疑応答（交見室）

10:45～11:00

12:45～ 受付開始 羽曳野キャンパス

第9群 実践看護科学領域（基礎看護科学分野）

13:00～13:30

座長： 宮武 里世菜 / 上田 節子

M-25 外国人留学生における大地震への備えについての実態調査

看護情報学 小池 里彩

M-26 日本で就業する中国人看護師の組織コミットメントと職務満足度が離職意向に与える影響

看護管理学 畢 琴燕

第9群 休憩・追加の質疑応答（交見室）

13:30～13:45

第10群 生活支援看護学領域、療養支援看護学領域

13:45～15:15

座長： 浅井 克仁 / 赤崎 英美 / 水引 智央

D-2 高齢心不全患者における援助要請行動尺度の開発

慢性療養
看護学分野 浅井 克仁

D-3 看護師のナレッジブローカリング自己評価尺度の開発と関連要因の検討

看護管理・
教育学分野 赤崎 英美

D-4 新人レベルにある看護師の多重課題におけるセルフモニタリングに関する研究
ー尺度開発とセルフモニタリングが及ぼす影響の探索ー

看護管理・
教育学分野 水引 智央

15:15～ 羽曳野キャンパス 閉会の辞 中山 美由紀 看護学副研究科長

第10群 休憩・追加の質疑応答（交見室）

15:30～15:45